

## 2021年度 事業報告書 (2021年4月1日～2022年3月31日)

### 1. 私費外国人・日本人留学生 9名に対する奨学金支給事業の実施

#### (1) 支給対象者内訳

2021年度採用の新規外国人奨学生:5名  
2020年度採用の継続日本人奨学生:2名  
2021年度採用の新規日本人奨学生:2名

#### (2) 支給金額

1名につき月額100,000円を1年間支給した。  
※新規日本人奨学生1名は他財団との関係上、10月から支給開始

### 2. 奨学生の交流活動の実施

#### (1) メールによる代表理事への近況報告(毎月1回)

#### (2) エッセイ・レポートの提出

外国人奨学生、日本人奨学生とも、自由課題のエッセイや研究成果についての中間レポートの提出を求め、財団の機関紙やホームページに掲載した。年度末には一年間の総括である最終レポートの提出を求め、財団の機関紙やホームページに掲載した。

#### (3) 各行事の開催

##### ① 「2021年度顔合わせ」

日にち: 2021年4月8日  
形態: オンライン zoom 開催  
参加者: 外国人奨学生5名、財団関係者3名

##### ② 「歌舞伎鑑賞教室」

日にち: 2021年6月20日  
場所: 国立劇場(東京都千代田区)  
演目: 人情噺文七元結  
参加者: 外国人奨学生5名、財団関係者1名

##### ③ 「オンライン・ネットワーキング」

日にち: 2021年8月31日  
形態: オンライン zoom 開催(日英同時)  
参加者: 外国人奨学生5名、日本人奨学生4名、財団関係者3名  
内容: 第1部を自己紹介プレゼン、第2部では「平和」をテーマに予め提出された小論文を事前に配付し、自由に語り合い親交を深めた。

- ④ 「日赤献血チャリティ・コンサート鑑賞会」  
日にち： 2022年1月8日  
場所：サントリーホール(東京都港区)  
参加者： 外国人奨学生2名、財団関係者1名

### 3. 奨学助成終了者との継続的な交流活動

- (1) 奨学生同窓生との継続的交流  
機関紙の送付などの機会を利用して同窓生ともメールを通じて積極的に継続的な交流を図り、機関紙への寄稿などに結び付けた。
- (2) 個別の対面による個人的交流  
感染予防対策を講じながら、事務局長が外国人奨学生に学術上の資料を提供した。
- (3) 刊行物の送付  
奨学生同窓生に財団機関紙「財団 NOW」を定期送付した。

### 4. 支援者、関係機関、指定大学などとの情報交換

- (1) 寄附金寄贈者、各種支援者に対する財団の活動状況報告を行った。
- (2) コロナ禍に鑑み、例年9月に実施する指定校6大学への訪問は中止となったが、メールなどを通じての情報交換は積極的に行った。

### 5. 財団広報活動の拡充

- (1) ホームページの内容を適宜、更新し、『活動報告』としてより多くの「奨学生レポート」を掲載し、内外に紹介している。
- (2) 機関誌「財団NOW」第107～109号を発行し、関係先に配布した。併せて、ウェブ・アンケート形式による感想への回答を奨学生に共有し、その返事を回答者に送るといった形で、多様な交流を進めた。

### 6. 2022年度奨学生の募集及び選考・審査

- (1) 募集期間：2021年10月1日～2021年11月30日
- (2) 指定大学応募者数：外国人留学生8名、日本人留学生5名
  - ① 選考・審査委員会委員の書類審査の実施(2021年12月8日～25日)

② オンラインによる代表理事面接(2022年1月12~14日)

応募者 13 名に対し個別面接を実施。

選考結果:外国人新規奨学生候補者 4 名

日本人新規奨学生候補者 3 名

外国人新規奨学生補欠者 1 名

外国人新規奨学生不合格者 5 名

日本人新規奨学生不合格者 2 名

③ 2022年度奨学生の決定

外国人継続奨学生 4 名

外国人新規奨学生 2 名

日本人継続奨学生 3 名

日本人新規奨学生 3 名

※日本人新規奨学生 2 名については博士課程が開始される 10 月より奨学金の支給を開始することとなった。

## 7. 公益財団法人への寄附金の受領

|             |              |
|-------------|--------------|
| 寄附金総額       | 31,059,000 円 |
| (1)個人寄附金寄贈者 | 3 名          |
| (2)企業団体寄贈者  | 3 社          |

## 8. 諸会議の開催

### (1)理事会

① 2021 年度第1回理事会(2021 年 5 月 20 日開催)

⇒原案通り全会一致で承認可決(緊急事態宣言下のため書面決議)

- ・第一号議案 2020 年度事業報告(案)承認の件
- ・第二号議案 2020 年度収支決算書(案)承認の件
- ・第三号議案 2021 年度定時評議員会招集の件
- ・報告事項 定款第 28 条に基づく代表理事による職務執行状況報告の件

② 2021 年度第 2 回理事会(2021 年 6 月 18 日開催)

⇒書面決議により原案通り全会一致で承認可決

- ・議案 代表理事 2 名の選定の件

③ 2021年度第 3 回理事会(2021年 10 月 20日開催)

⇒報告事項を了承

- ・報告事項 定款 28 条に基づく、代表理事による職務執行状況報告の件

④ 2021年度第4回理事会(2022年 2 月8日開催)

⇒書面決議により原案通り全会一致で承認可決

- ・第一号議案 2022年度事業計画書(案)承認の件
- ・第二号議案 2022年度収支予算書(案)、  
資金調達及び設備投資の見込みについて(案)承認の件

(2)評議員会

① 2021年度定時評議員会(2021年6月18日開催)

⇒書面決議により原案通り全会一致で承認可決

- ・報告事項
  - 2021年度事業計画書について
  - 2021年度収支予算について
  - 2020年度事業報告書について
- ・第一号議案 2020年度収支決算書(案)承認の件
- ・第二号議案 任期満了に伴う理事 8 名・監事 2 名選任の件

9. 主務官庁届出報告事項等

(1)2021年6月21日 内閣府にオンライン提出

提出書類:「2020年度事業報告書」「収支決算書」

(2)2022年2月25日 内閣府にオンライン提出

提出書類:「2022年度事業計画書」「2022年度収支予算書(収支予算の事業区分経理の内訳表)」「資金調達及び設備投資の見込について」

以上